

橘小学校等複合化整備事業共同企業体
代表企業 徳倉建設株式会社

橘小学校等複合化整備事業に関する説明会
事前アンケートでいただいたご質問等に対する回答

ご質問等の内容は、原文の一部を要約、分割するなどしております。

Q1 設計デザインについて

今までの教室のタイプと違い、開放的な壁のない教室にしてほしい。

A1

一般的な教室の大きさにプラスして各教室にワークスペースを設け多様な学習に対応できる教室とします。教室と廊下の建具も開放ができ、教室の外へも学びの場を拡張できるような計画とします。

Q2 工事について

学校周りの近隣住民には、工事について別に質問・意見等を話せる機会を作ってほしい。地下をたくさん掘るので、砂と石を分けるような地震が起こっているようなショベルカー等での振りはやめてほしい。大きな木の根など学校内で収まっていないと思うので土留めをしても木を抜いたことで段々と根が腐り後日地盤沈下等してくる可能性があると思いますが、責任を取って修繕する約束をしてください。とにかく長い工事期間で何かと迷惑を受け続ける近隣住民とは今回の話とは別にきちんと話し合う時間を作ってください。

A2

現状、作業の際は低騒音型・低振動型建設機械の採用を検討しております。コンクリート破碎材の振るい分けは、主にスクリーニングバケットを使用し、必要に応じてスケルトンバケットも併用します。また、騒音・振動計を道路面に設置し、現在の騒音・振動の発生状況はモニタリングし、騒音振動規制法を遵守して作業をする予定です。周辺地盤については、名古屋市に相談のうえ、対応をさせていただきます。具体的には、R8.2 頃の工事説明会(近隣説明会)でお話させていただきます。

Q3 児童館について

児童館の扱いについて。今は、橘小の児童は、学校が終わったあと前津児童館まで行っていると思うが、工事中の児童館への移動はどういった計画なのか知りたい。また、現在、小学校が終わったら直接、児童館に向かっているが、工事中は、一度自宅に戻って児童館に向かうなどの配慮はしてもらえるのか。

A3

現状、児童館留守家庭児童クラブを利用している橘小学校の児童は、安全面からそろって送迎支援員の付き添いのもと、児童館へご来館いただいています。平和小学校から児童館までの移動につきましても、現状同様に送迎支援員の付き添いのもと、そろってご来館いただけるよう検討してまいります。

なお、自由来館でご利用いただく場合は、ご自宅から児童館までの安全なルートを各ご家庭で確認の上、ご来館いただきますようお願いいたします。

(名古屋市子ども青少年局青少年家庭課)

Q4 仮設校舎について

学校が平和小学校の敷地に仮設され、自宅より遠くなるため、トワイライトの活動時間を長くしてほしい。また、卒業、入学式を午後を実施するということだったが、東別院会館などを借りて同じ午前中に実施してほしい。

A4

トワイライトスクールにつきましては、通学区域の広さ等に関わらず、活動時間を平日は授業終了後から 18 時まで、土曜日及び長期休業中は 9 時から 18 時までとしています。ご理解くださいますようお願いいたします。

(名古屋市子ども青少年局放課後事業推進課)

橘小学校の卒業式及び入学式は、平和小学校の体育館で、午後に開催する方向で考えています。近隣の公共施設等で開催することも検討しましたが、教室と式典会場の間の移動時間や安全面を考慮すると、学校の敷地内での開催が最適であると考えています。また、2 校が別々に式典を執り行い、平和小学校はこれまでどおり午前に、橘小学校の式典は午後に開催することを予定しています。

(名古屋市教育委員会事務局教育環境整備課、橘小学校)